



意欲を育み未来を拓く
教育をめざして

第133号 平成29年(2017年)
10月1日発行

大田区教育委員会広報



おおたの教育

今号の主な内容

- 1面 平成29年度大田区学習効果測定結果
- 2面 大田区中学校生徒会代表者意見交流会、小中学校連合行事
- 3面 中学生海外派遣、イングリッシュキャンプ
- 4面 教科書採択結果、就学通知書の発送

はねびよん©大田区

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

平成29年度 大田区学習効果測定結果



大田区では、児童・生徒一人ひとりの基礎的・基本的な学習内容の定着状況を把握するため、区立学校に通う全ての小学校4年生から中学校3年生を対象に、大田区学習効果測定を平成20年度から毎年実施しています。

右表は、平成29年4月に実施した学習効果測定の学年別、教科別の目標値と平均正答率及び目標値を上回った児童・生徒の割合(達成率)を示しています。

小学校では、全ての教科で本区正答率が目標値と同じ、もしくは、上回る結果となっております。また、中学校では、第1学年と2学年の理科を除いて、目標値を上回っております。

課題となっている中学校の理科教育については、今年度より中学校理科巡回指導員を配置しました。理科教育に堪能な指導者による、指導法に関するアドバイス、実験補助、環境整備等、効果的な支援を行うことにより、理科教育をさらに充実させてまいります。

なお、おおた教育振興プラン2014の「学力向上アクションプラン」の成果指標である中学校3年生数学の達成率は、平成30年度に62.0%を目指すという目標値に対して、今年度は、65.1%でした。

学年		国語	社会	算数・数学	理科	英語
小学校 第4学年	目標値(期待正答率)	68.0%	70.6%	67.2%	70.1%	
	本区平均正答率	71.3%	75.3%	75.1%	70.6%	
	達成率	70.8%	76.8%	78.9%	67.2%	
小学校 第5学年	目標値(期待正答率)	68.4%	63.4%	63.9%	66.2%	
	本区平均正答率	75.7%	68.4%	72.8%	66.2%	
	達成率	78.3%	74.0%	76.7%	63.3%	
小学校 第6学年	目標値(期待正答率)	68.1%	66.4%	63.3%	69.5%	
	本区平均正答率	75.0%	68.6%	70.0%	70.8%	
	達成率	78.7%	67.2%	74.1%	67.1%	
中学校 第1学年	目標値(期待正答率)	66.2%	61.2%	67.1%	62.4%	
	本区平均正答率	70.1%	61.8%	69.6%	61.8%	
	達成率	73.9%	63.1%	69.2%	63.5%	
中学校 第2学年	目標値(期待正答率)	69.4%	52.3%	58.2%	56.0%	56.6%
	本区平均正答率	72.4%	53.7%	60.7%	53.7%	61.8%
	達成率	71.8%	61.2%	62.8%	54.0%	64.7%
中学校 第3学年	目標値(期待正答率)	65.8%	56.6%	56.4%	54.3%	58.0%
	本区平均正答率	71.1%	57.6%	59.9%	54.8%	66.1%
	達成率	73.1%	63.2%	65.1%	58.9%	70.3%

学力向上に向けて

授業改善 セミナー

大田区教育委員会では、大田区学習効果測定の結果を受けて、小・中学校教諭を対象にした、授業改善セミナーを平成19年12月から年に複数回開催しております。夏季休業期間中の平成29年8月1日(火)には、第23回目となる授業改善セミナーを開催いたしました。

本セミナーでは、児童・生徒の学力向上に資することを目的として、授業改善リーダーという教科の専門性を有する教員が、各教科における授業改善のポイントを、模擬授業などを通して参加者に解説するとともに、参加者が、所属学校の課題をとらえ、他校の参加者と課題を共有し、改善策を協議します。

各学校は、本セミナーで協議したことを参考に授業改善推進プランを作成し、授業改善を行うとともに、学習カルテを作成して児童・生徒一人ひとりの個に応じた学習カウンセリングを行うなど、学力向上に向けた取組を進めております。今後とも、児童・生徒の実態をふまえた学力向上に向けた取組を充実させてまいります。

問合先 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

平成29年度 第1回

～自主的、実践的な態度を育てる～ 大田区中学校生徒会代表者意見交流会



大田区中学校生徒会代表者意見交流会は、生徒会役員のリーダー性の育成と、各校における生徒の主体的な活動の活性化を目的としています。

今年度の第1回大田区中学校生徒会代表者意見交流会は、7月20日に大田区立大森第三中学校で開催し、区立中学校全28校の生徒会代表者が参加しました。

今回は、「生徒会として『楽しい学校をつくる』というテーマにどのように取り組むか」について、各校の生徒会代表者が、様々な課題についての討論や発表などをおして意見交流しました。

意見交流

司会者役の生徒は進行台本の「指令書」に沿って進行し、自己紹介の後のグループ討論で、生徒会活動で「学校を楽しくするために必要な活動」についての意見交流を行いました。



全体討論会

生徒会活動で「学校を楽しくするために必要な活動」について、グループの意見を発表しました。生徒からは今後各校で取り入れようと考えている自主的、実践的な活動の提案がありました。



今回の意見交流会で、生徒は「〇〇に見えるけど実は・・・」から始まる自己紹介、「ラーメンとカレー、国民食にするならどちらか?」といったアイスブレイクを兼ねたディベート、学校紹介などを行いました。各グループの中の話し合いでは、時間を意識させるため一日チャイムを鳴らさないで過ごす「ノーチャイムデー」の実施や、目安箱の活用推進のため目安箱を日ごとに学級に回す等、様々なアイデアが出されました。

最初は、話し合いに不安を感じていた生徒も次第に緊張がほぐれ、活発に意見交換ができていました。意見交流会終了後は、生徒から「色々な人と意見交流ができてとても楽しかった。」「他校で効果があった『学校を楽しくするために必要な活動』を取り入れて、もっと楽しい学校にしたい。」という感想が聞かれました。



次回第2回大田区中学校生徒会代表者意見交流会は、12月25日(月)に池上会館で開催されます。

問合せ 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

小中学校連合行事(展示会)の開催について

区内小中学校の「児童・生徒の豊かな情操を育む教育活動」の一環として、小中学校連合行事(展示会)を、下記の日程で開催します。児童・生徒一人ひとりが思いを込めて表現した作品を、じっくりとご鑑賞ください。

展示会名	展示期間
小学校連合図工作品展	平成29年10月19日(木)～25日(水)
中学校連合美術作品展	平成29年11月8日(水)～15日(水)
小学校連合書写展	平成30年1月12日(金)～18日(木)
中学校連合書写展	平成30年1月20日(土)～26日(金)
中学校連合技術・家庭作品展	平成30年1月30日(火)～2月5日(月)
特別支援学級連合作品展	平成30年2月13日(火)～20日(火)

▼会場：池上会館1階展示ホール

▼開場時間：午前9時～午後5時

*ただし、各最終日は終了が早まる場合がございます。

問合せ 指導課指導主事 TEL 5744-1435 FAX 5744-1665



大田区立中学校生徒海外派遣

昭和49年から始まった大田区立中学校生徒海外派遣は、今年で第33回を迎えました。この事業は、海外での生活体験とおして、外国の生活や文化の理解を深めるとともに外国語の習熟を図り、国際社会において信頼と尊敬を得られる人間性豊かな生徒を育成することを目的に実施しています。

7月22日(土)～8月2日(水)の12日間、大田区立中学校第2学年の生徒56名(各中学校男女1名ずつ)が、アメリカ合衆国セーラム市(姉妹都市)とドイツ連邦共和国ブレーメン市を訪問しました。

Aコース セーラムへ

Aコースは、本年度より羽田空港からの出発になり、ボストンに向かいました。そして、現地の大田セーラム会の協力と支援のもと、セーラム市のご家庭で8泊のホームステイを体験しました。



現地では、マサチューセッツ州議会議事堂の訪問、セーラム市のドリスコール市長との会食、ボストン美術館やピーボディー・エセックス博物館の見学等を行いました。ピーボディー・エセックス博物館では写生会を行い、生徒が描いた絵をプラスチック板の線描画に表し、お土産として記念にいただきました。さらに、ハーバード大学自然史博物館では、ウーラコット教授が日本の海洋生物テングザメ等についての講義をしてくださいました。このように、セーラム市をはじめとするアメリカの歴史や伝統文化に触れ、多くのことを学びました。また、本年度は、新たにボストン日本総領事館を表敬訪問する機会を得ることができました。

Bコース ブレーメンへ

Bコースも羽田空港から飛び立ち、フランクフルトを経由してブレーメン市のご家庭で9泊のホームステイを体験しました。



旧市街のローラント像のあるマルクト広場では、ドイツ語でドイツ国歌や「歓喜の歌」、「野ばら」を披露しました。観光客や現地の方々々が広場に輪を作り、派遣生徒の素晴らしい歌声と一緒に歌を口ずさむ方もいらっしゃいました。

大田区同様にもものづくりが盛んなドイツでは、マイスターと呼ばれる職人を育成する商工会議所職業能力センターがあり、そこでドイツ発祥の焼き菓子であるプレッツェル等のパンの作り方を教えていただきました。また、障がいのある方が働くマーティンスホーフでは、様々な作業工程に分かれ、自動車部品を組み立てる作業を教えていただきました。

その他にも、ヴォルプスヴェーデで芸術鑑賞やブレーマーハーフェンで移民博物館や極地海洋研究所を見学しました。

～生徒の感想から～

- 私の将来の夢は、ホテルコンシェルジュです。今回の海外派遣で多くの外国人とコミュニケーションをとることができたので、もっと英語の勉強をして夢を叶えたいです。
- 最後にホストファミリーとお別れの時「ふるさと、を歌いました。歌の途中で急に涙が溢れてきてきちんと歌えなかったことを覚えています。ホストファミリーは優しく、本当の家族のように接してくれたことが本当にうれしかったです。
- アメリカでは家族の会話がとても多いです。何がしたいか、何を考えているかのような自分の気持ちをとても大事にし、ストレートにそれを伝えます。気持ちを伝えることからコミュニケーションが始まるのだとアメリカに行って学びました。

～生徒の感想から～

- 日本では、外国人に英語で話しかけられた途端、おどおどして上手く返答することができない様子が見受けられます。このことから日本人はもっと英語の会話力を育てる学習方法を取らなければならないと考えます。
- ドイツ人はバス、トラムといった公共交通機関や自転車をよく使っていました。あるときは、車で15分弱で行くことができるところを40分かけてバスで行くということもあり、環境意識の高さを目の当たりにしました。
- 僕のドイツでの個人研究の事をホストマザーに話すと、絵を描いてドイツのバリアフリーについて教えてくれました。移動中のトラムやバスでも、バリアフリーのマークの説明をしてくれました。本当の家族のように接してくれて、感謝の気持ちでいっぱいです。

みんな英語でコミュニケーション 大田区立小学校イングリッシュキャンプ

今年度の大田区立小学校イングリッシュキャンプは、8月2日・3日に大田区立池上会館で開催し、区内小学校5・6年生の希望者が2日間で計162名参加し、英語でのコミュニケーションを楽しみました。

このキャンプは、様々な国の外国人講師と英語で実施するアクティビティをおして、すすんでコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるとともに、異文化理解を深めることを目的としています。



ワールドツアー

パスポート型のノートを手に持ち、アメリカ、ドイツ、イギリス、フィリピン、メキシコなど10か国の講師が説明する各国のブースを回りました。児童は、各ブースを巡り、食べ物やスポーツなど各国の文化を学びました。

自分や学校、大田区について紹介しよう!

自分のことや学校のこと、大田区の自分が好きな場所などについて、一人ひとりが英語で紹介しました。外国人講師に英語を教してもらいながら練習し、緊張しながらも立派に伝えることができました。

この他にも、外国人講師と一緒にランチを食べたり、ゲームやクイズなど、様々なアクティビティを行いました。

最初は、英語に不安を感じていた児童も次第に緊張がほぐれ、表情やジェスチャーを交えて積極的にコミュニケーションをとることができていました。キャンプ終了後は、たくさんの児童から「いろいろな人と英語で話せて楽しかった。」「英語や外国のことをもっと学びたい。」という感想が聞かれました。

問合せ先 指導課指導主事
TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

平成30年度 新入学児童生徒の 就学通知書を12月中旬にお送りします

大田区は「家庭、学校、地域」が一体となって地域の子どもを見守り育てることを目標とし、地域に根ざした学校づくりを行うため、お住まいの住所によって学校を定める指定校制度を採用しています。

したがって、学校を自由に選択することはできませんが、指定校以外の学校を希望する相当の理由があり、かつ受け入れる学校に支障がない場合は、指定校変更申請をすることで指定校以外の学校に入学することができます。申請にあたっては右記注意事項をご確認ください。

平成30年度新入学児童生徒の指定校変更申請の受付について、日程等の詳細は就学通知書をご覧ください。

指定校変更による受入れを制限する学校については、区のホームページでは12月上旬から、大田区報では12月11日号でお知らせします

☎ 学務課学事係 TEL 5744-1429 FAX 5744-1536

【ご注意ください】

- 学校施設の収容人数を超える場合は、指定校変更を許可できないことがあります。
- 指定校変更希望者が受入れ枠を超えた場合は、抽選となります。
- 兄弟が指定校変更した後、弟妹が入学する年に変更先の学校の受入れが制限されて入学が許可できなくなり、兄弟姉妹が別々の学校になってしまう事例が増えています。このような事例もあることをお含みおきのうえ、慎重にご検討ください。
- 私立学校等を受験予定でも、区立校に入学するなら指定校以外の学校を希望する場合は、受験結果を待たず、受付期間中に指定校変更申請をしてください。
- 住所を偽る等、不正な手続きで就学した事実が判明した場合は、入学後であっても転校していただくこととなりますので、ご注意ください。

平成30年度使用 小学校「特別の教科 道徳」 教科書採択結果

平成30年度使用大田区立小学校教科用図書採択が、8月4日の教育委員会定例会で行われました。採択結果は以下のとおりです。

種目	発行者	書名
道徳科	東京書籍	新しい道徳



☎ 指導課指導主事
TEL 5744-1435 FAX 5744-1665

大田区立中学校16校が 開校70周年を迎えました



六・三制の学校教育制度の発足により昭和22年に開校した16校は、本年開校70周年を迎え、9月3日に合同式典を行いました。

式典では、大森第四中学校吹奏楽部の記念演奏や、各校のスライドショー紹介、アテネオリンピック金メダリストである富田洋之さんをお招きした記念講演を行いました。主催者あいさつでは津村正純教育長が70年間を振り返り、開校当時は戦後の混乱期であったため校地の確保に苦労したこと等をお話ししました。生徒代表の言葉では、渡邊悠さんが「祖母の代から通っている学校が、私たちや、これから先の世代にとって過ごしやすい学校となるよう、生徒会として様々なことに取り組みたい」と抱負を話しました。また、講演では、富田さんに、なぜ体操選手になったかということや、中学生に伝えたいこと等をお話ししていただきました。

▼今年度開校70周年を迎えた中学校は下記のとおり（行政順）

大森第一、大森第二、大森第八、馬込、大森第四、大森第三、大森第七、雪谷、大森第十、大森第六、羽田、出雲、六郷、矢口、御園、東蒲



生徒代表の渡邊悠さん

表彰

第27回全日本ドッジボール選手権 全国大会ベスト8
道塚ドリームウィングス



教育委員会定例会の主な議題

- 平成29年第6回定例会 平成29年6月21日（水）開催
- 平成29年第7回定例会 平成29年7月19日（水）開催
・大田区文化財保護審議会委員の委嘱について
- 平成29年第8回定例会 平成29年8月4日（金）開催
・平成30年度使用大田区立小学校教科用図書採択について ほか1件

教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 ①平成29年9月27日（水） ②平成29年10月25日（水）
③平成29年11月22日（水）
- 時間 午後2時から
- 場所 蒲田3-37-1アロマスクエア5階教育委員会室
- ※予定が変更になる場合があります。傍聴を希望される方は、あらかじめ下記問合せ先へご確認ください。
- ※手話通訳・要約筆記が必要な方は、開催日1週間前までにご連絡ください。

☎ 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422 FAX 5744-1535